AM328779 Rev.02

LIFESTYLE® 235

HOME ENTERTAINMENT SYSTEM

①設置ガイド

安全上の留意項目

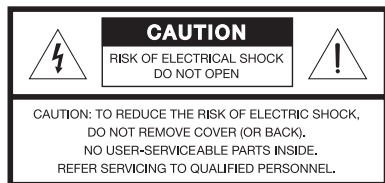
このガイドは必ずお読みください。

この設置ガイドおよび操作ガイドの指示に注意して、慎重に従ってください。ご購入いただいたシステムを正しくセットアップして操作し、機能を十分にご活用いただくために役立ちます。また、必要な時にすぐにご覧になれるように、大切に保管しておくことをおすすめいたします。

Bose 製品をご使用いただく際は、必ず地域と業界指導の安全基準に従ってください。

CAUTION

RISK OF ELECTRICAL SHOCK
DO NOT OPEN

CAUTION: TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK,
DO NOT REMOVE COVER (OR BACK).
NO USER-SERVICEABLE PARTS INSIDE.
REFER SERVICING TO QUALIFIED PERSONNEL.

正三角形に矢印付き稲妻マークが入った表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に警告するものです。

正三角形に感嘆符が入った表示は、製品本体にも表示されている通り、この取扱説明書の中で、取り扱い上およびメンテナンス上、重要な項目であることをお客様に警告するものです。

警告:

- 極性プラグを使用する場合、感電を避けるため、電源コードをコンセントにつなぐ際、プラグの幅が広い方の刃をコンセントの幅が広い方のスロットに差し込んでください。プラグは根元まで完全に差し込んでください。
- 火災や感電を避けるため、製品を雨にあてたり、湿度のある場所で使用しないでください。
- 水漏れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。他の電気製品と同様、システム内に液体が侵入しないように注意してください。液体が侵入すると、故障や火災の原因となることがあります。
- 火の付いたろうそくなどの火気を製品の上や近くに置かないでください。
- のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3 歳未満のお子様には適していません。

注意:

- システムまたはアクセサリーを改造しないでください。許可なく製品を改造すると、システムの安全性と性能が損なわれるだけではなく、法令遵守の問題が生じ、製品保証が無効となる場合があります。
- 大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。ヘッドホンを長時間使用する場合は、過度な音量を避けるようにしてください。

注記:

- 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- この製品は室内専用です。屋外、RV 車内、船上で使用するようには設計されていません。また、このような使用環境におけるテストも行われていません。
- この製品には付属の電源アダプターを使用してください。
- 製品ラベルは本体下部にあります。
- 付属のケーブル類は、壁内や天井裏、床下等の隠ぺい配線用ではありません。隠ぺい配線を行う際は、お住まいの地域の法令等に準拠したケーブルや施工法をご確認ください。詳しくは専門の施工業者にご相談ください。

使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。

この製品は、法の定めに基づき、EU 指令 2004/108/EC の全ての要件に準拠しています。
完全な適合宣言書については、www.Bose.com/compliance を参照してください。

その他のご注意

その他の注意については、パッケージに同梱の『安全上の重要なご注意』シートを参照してください(北米のみ)。

安全上の留意項目

1. この説明書をよくお読みください。
2. 説明書の指示に従ってください。
3. すべての注意事項に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この装置を水辺で使用しないでください。
6. 清掃の際は乾いた布を使用してください。
7. 換気孔は塞がないでください。製造元の指示に従って取り付けてください。
8. ラジエーター、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
9. 極性プラグを使用する場合、極性プラグや接地極付きプラグの安全機能を損なうような使い方はしないでください。極性プラグには 2 つの端子があり、片方の端子がもう一方の端子よりも幅が広くなっています。また、接地極付きプラグには 2 つの端子に加え、接地用のアース棒が付いています。極性プラグの広い方の端子および接地極付きプラグのアース棒は、お客様の安全を守る機能を果たします。製品に付属のプラグがお使いのコンセントに合わない場合は、電気技師に連絡して新しいコンセントに取り替えてください。
10. 電源コードが踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。特にプラグやテーブルタップ、装置側の接続部などには注意してください。
11. 製造元の指定するアタッチメントまたはアクセサリーのみを使用してください。
12. 製造元の指定する、または製品と一緒に購入されたカート、スタンド、三脚、ブラケット、または台以外の使用は避けてください。カートを使用する場合、製品の載ったカートを移動する際には転倒による負傷が起きないよう十分注意してください。

13. 雷雨時や長期間使用しない場合は、装置の電源を抜いてください。
14. 修理が必要な際には、サービスセンターにお問い合わせください。装置に何らかの損傷がある場合、たとえば、電源コードやプラグの損傷、液体や物が装置内に落下した場合、装置に雨や液体がかかった場合、正常に機能しない場合、装置を落とした場合などには、修理が必要です。

名称および有害/危険物質または成分の含有に関する情報

	有害/危険物質および成分					
部品名	**鉛(Pb)**	**水銀(Hg)**	**カドミウム(Cd)**	**六価クロム(CR(VI))**	**ポリ臭化ビフェニル(PBB)**	**ポリ臭化ジフェニルエーテル(PBDE)**
PCB	X	0	0	0	0	0
金属部品	X	0	0	0	0	0
プラスチック部品	0	0	0	0	0	0
スピーカー	X	0	0	0	0	0
ケーブル	X	0	0	0	0	0
O: この部品に使用されているすべての均一物質に含まれている当該有害/危険物質が、SJ/T 11363-2006 の制限要件を下回っていることを示します。						
X: この部品に使用されている 1 種類以上の均一物質に含まれている当該有害/危険物質が、SJ/T 11363-2006 の制限要件を超えていることを示します。						

HDMI および HDMI のロゴは HDMI Licensing, LLC の米国および他の国々における商標または登録商標です。

iPod および iPhone は Apple, Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。

はじめに

Bose® LIFESTYLE® 235 ホームエンターテイメントシステムをお買い上げいただきありがとうございます。このガイドでは、ご購入いただいたシステムをセットアップする方法について、順を追ってご説明いたします。システムのご購入時は、まずこちらの「①設置ガイド」を先にお読みください。セットアップ手順は次の 2 段階に分かれています。

システムの設置と接続: システムコンポーネントを設置し、相互に接続します。

システムの初期設定: ナビゲーションシステム UNIFY により、テレビ画面に表示される手順に従ってセットアップを完了します。

付属品の確認

システムの付属品は 4 つのキットに分かれています。その他に、電源コードが収納された小さな箱があります。

- 1 コンソールキット
- 2 アクースティマスモジュールキット
- 3 スピーカーキット
- 4 インタラクティブキット
- 電源コードキット(キット 1 と 2 で使用)

次ページ以降の説明に従い、まずキット 1 から順にパッケージを開けて、セットアップを行います。セットアップを終えるまで次のキットは開けないでください。

箱や梱包材は、後日修理やメンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。

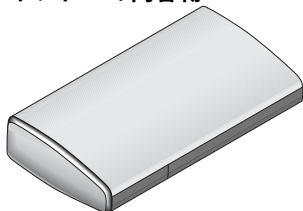
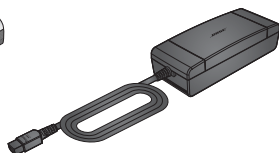
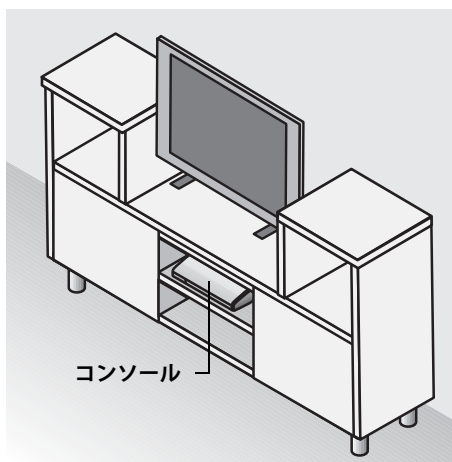
もし、開梱時に損傷などが発見された場合や付属品が不足している場合は、そのままの状態を保ち、直ちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。注意：本製品は、HDMI 入力端子が装備されたテレビにのみ接続することができます。説明の便宜上、取扱説明書に描かれたイラストは実物と異なる場合があります。

注意：

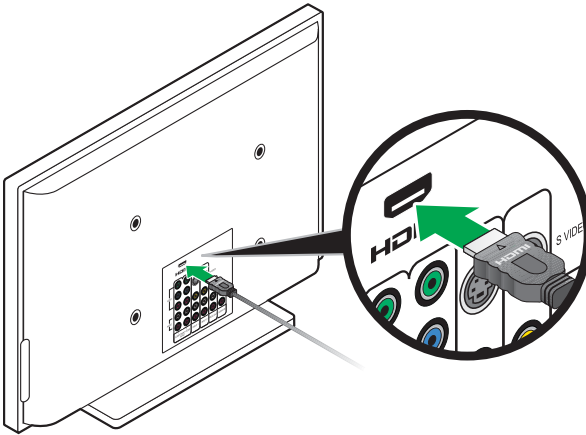
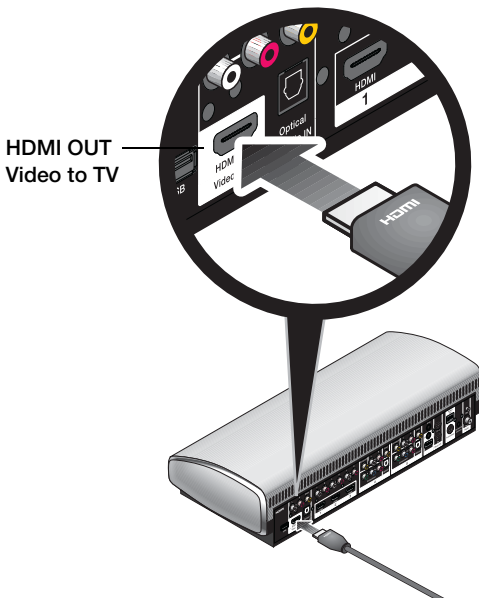
本製品は、HDMI 入力端子が装備されたテレビにのみ接続することができます。
説明の便宜上、取扱説明書に描かれたイラストは実物と異なる場合があります。

1

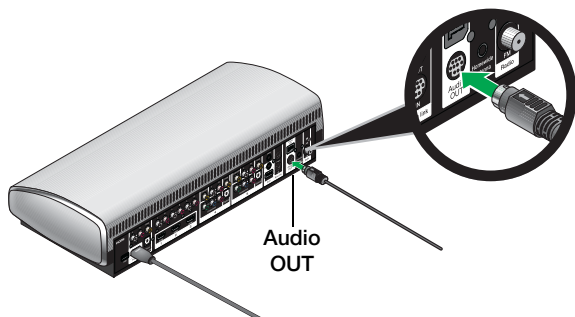
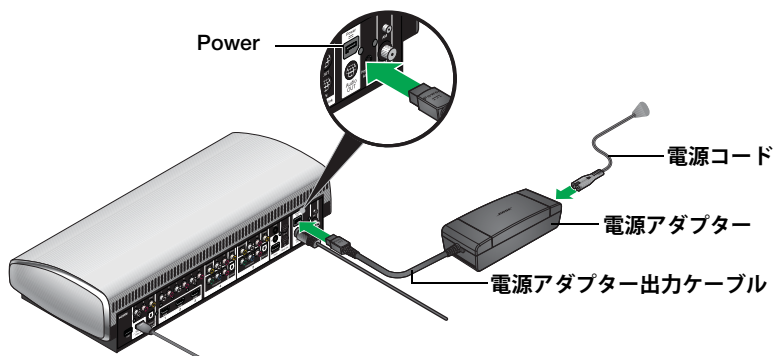
コンソールキット

この手順で必要となるもの

1. コンソールは、テレビに近い安定した場所に水平に設置します。

注記：システムの設置が完了するまで、コンソールはひとまず背面パネルにある接続部に手が届きやすい場所に仮置きすることをおすすめします。

2. HDMI™ケーブルの片側をテレビの HDMI 入力端子に差し込みます。

テレビの HDMI 入力に HDMI ケーブルを接続済みの場合は、接続されているケーブルをそのまま使用するため、反対側を抜いてください。

3. HDMI ケーブルの反対側を、コンソールの [**HDMI OUT Video to TV**] 端子に差し込みます。

4. 音声入力ケーブルの片側をコンソールの [**Audio OUT**] 端子に差し込みます。

矢印が表示された平らな面を上に向けてプラグを差し込んでください。

ケーブルの反対側は床に垂らしておきます。次のキットをセットアップする際に、このケーブルの接続が必要となります。

5. 電源アダプター出力ケーブルをコンソールの [**Power**] 端子に差し込みます。

6. 電源コードキットから電源コードを取り出します。

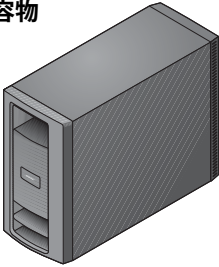
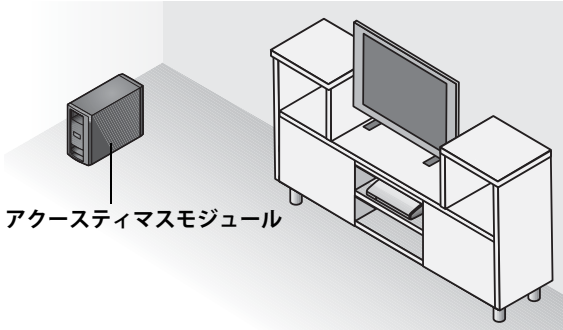
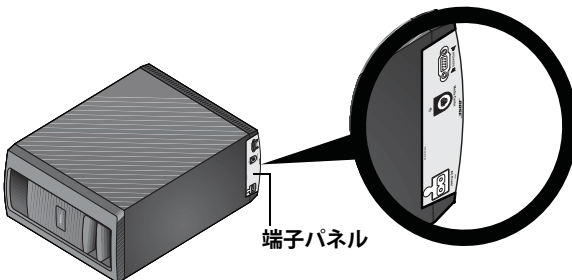
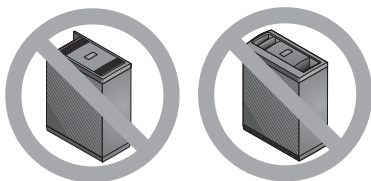
7. 電源コードの片側を電源アダプターに奥までしっかり差し込みます。

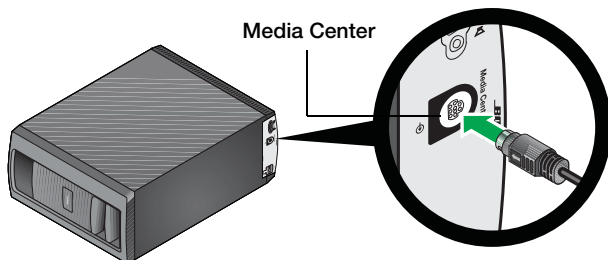
8. 電源コードの反対側を、壁のコンセントに差し込みます。

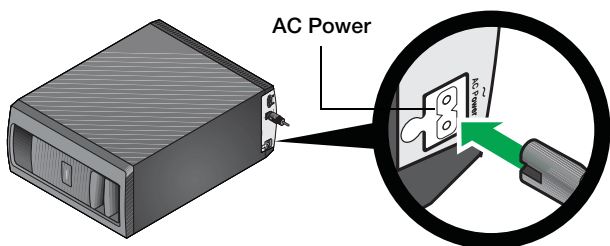
9. 次のページのキット **2** の手順に進みます。

2

アクースティマスモジュールキット

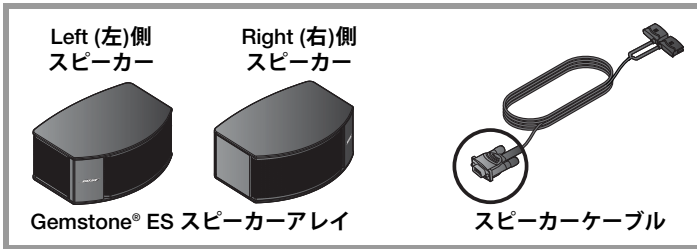
この手順で必要となるもの

1. アクースティマスモジュールは、室内にテレビが置かれている側の床面に設置します。電源コンセントが近くにある場所に設置してください。

2. アクースティマスモジュールを横に倒して、端子パネルの位置を確認します。

注意：アクースティマスモジュールは、前面または背面を下にして置かないでください。

3. コンソールの音声入力ケーブルの片側をアクースティマスモジュールの [**Media Center**] 端子に差し込みます。

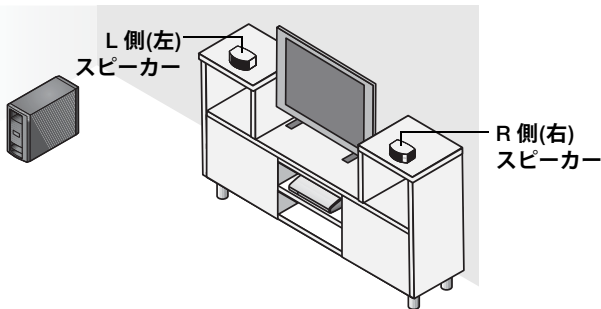
   矢印が表示された平らな面をアクースティマスモジュールの前面方向に向け、プラグを差し込んでください。

4. 電源コードキットから電源コードを取り出します。

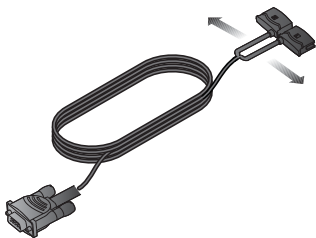
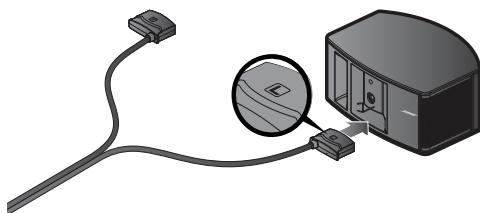
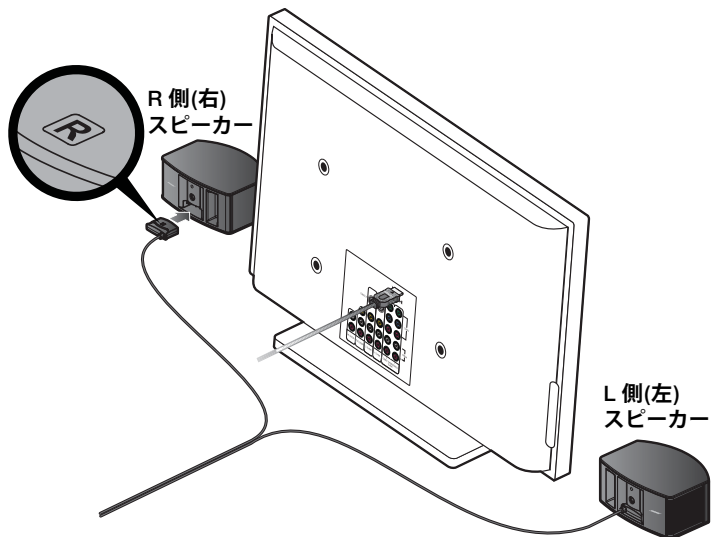
5. 電源コードの片側を、アクースティマスモジュールの [**AC Power**] 端子に奥までしっかり差し込みます。

6. 電源コードの反対側を、壁のコンセントに差し込みます。

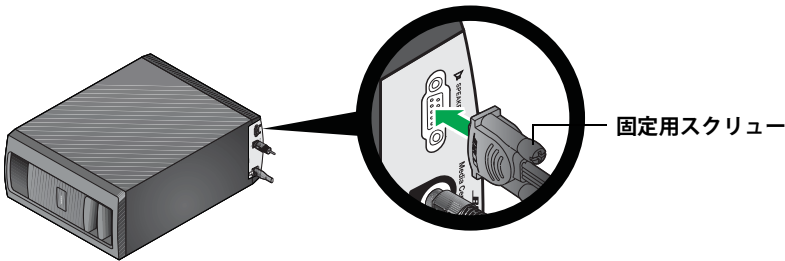
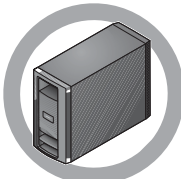
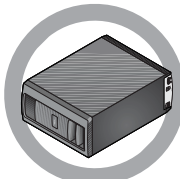
7. 次のページのキット **3** の手順に進みます。

スピーカーキット

この手順で必要となるもの

注記：システムスピーカーは天井吊り・壁掛けブラケットまたはフロアスタンドにも設置できます。これらのアクセサリーにつきましては、お近くのボーズ製品販売店、または弊社ユーザーサポートセンターまでお問い合わせください。なお弊社 Web サイトにおきましても、各種アクセサリーをご紹介しております。

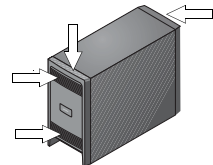
1. 背面に **L** 側のマークのあるスピーカーをテレビの左側に、**R** 側のマークのあるスピーカーをテレビの右側に置きます。

- スピーカーは、音声が映像から離れすぎないように、テレビ画面の端から 1 m 以内のところに設置することをおすすめします。部屋の状況やお好みに応じて、スピーカーの距離を決めてください。
- 左右のスピーカーの高さは、テレビ画面の中央になるように設置することをおすすめします。
- 本棚のような囲まれた場所にスピーカーを置く場合は、両側の壁の中央に置き、棚の前面端に合わせて設置してください。
- スピーカーは、お部屋に向かって正面になるように設置してください。内側や外側には向けないでください。

2. スピーカーケーブルの 2 つのプラグがそれぞれのスピーカーに届くように、プラグが付いている側を 2 本に分けます。

3. **L** マークのあるプラグを **L** 側のスピーカーに差し込み、テレビに向かって左側に設置します。

4. **R** マークのあるプラグを R 側のスピーカーに差し込み、テレビに向かって右側に設置します。

5. スピーカーケーブルの接続されていない側を、アクースティマスモジュールの [**SPEAKERS**] 端子に差し込みます。

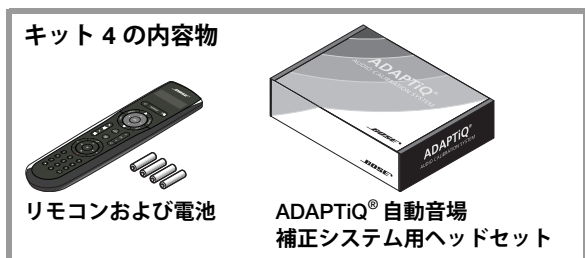
   固定用スクリューを手で締めてプラグを固定してください。

6. アクースティマスモジュールを使用する場所に置きます。
   - 縦に置く方法が最適ですが、横に倒して置いても構いません。

   - 前面の開口部を室内に向けます。
   - ブラウン管式テレビをお使いの場合は、磁力によってテレビ画面が乱れないように、アクースティマスモジュールをテレビから 45 cm 以上離して設置してください。画面が乱れる場合は、さらに離してみてください。
   - 設置位置が決まったら、必要に応じて付属のゴム足をアクースティマスモジュールに取り付けてください。詳しくは本書の 16 ページ「ゴム足の取り付け方法」をご参照ください。ゴム足はキット 4 に含まれています。

注意：アクースティマスモジュールは、非防磁スピーカーです。ビデオテープやカセットテープなど、磁気メディアをアクースティマスモジュールの上や横などに長時間放置しないでください。アクースティマスモジュールの磁気が影響して、記録の一部または全部が消去される場合があります。

注意：アクースティマスモジュール背面換気用の開口部をふさがないでください。過熱して火災の原因になる場合があります。

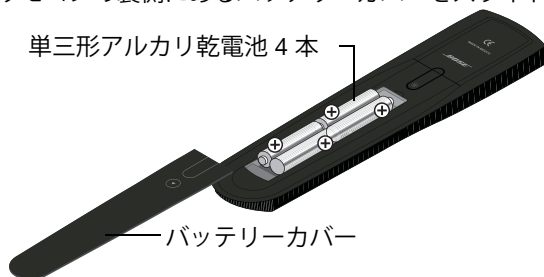
---

7. 次のキット **4** の手順に進みます。

インタラクティブキット

この手順で必要となるもの

ここまでの手順で、コンソール、アクースティマスモジュール、スピーカーの設置および接続が完了しました。次にシステムの電源を入れて、ナビゲーションシステム UNIFY® によるセットアップを開始します。

重要:

- **セットアップを始める前に、スピーカーとアクースティマスモジュールを必ず使用する場所に設置してください。**
- **コンソールには、まだ他の機器を接続しないでください。テレビ画面に表示される手順に従って、機器を接続してください。**

1. リモコンの裏側にあるバッテリーカバーをスライドして外します。

2. 電池ケースに表示されている＋とーの向きと乾電池の＋とーの向きを正しく合わせ、単三形アルカリ乾電池 4 本を入れます。
3. バッテリーカバーを元通りにスライドして閉じます。

4. コンソールの電源ボタン(⏻)を押して、システムの電源を入れます。

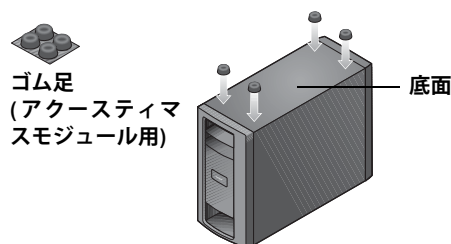
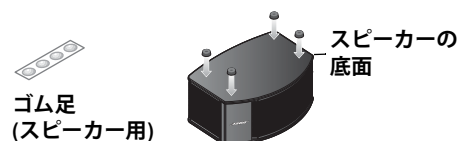
   電源投入時は省電力状態から復帰するため、起動までに数秒〜十数秒間を要します。電源ランプの点滅が緑の点灯に変わると、システムが使用可能な状態になります。

5. テレビの電源を入れます。
6. テレビのリモコンまたはテレビ本体のボタンを使用して、テレビ入力を LIFESTYLE® 235 システムを接続した HDMI 入力に切り替えます。
7. テレビ画面に表示される手順に従い、UNIFY® によるセットアップを完了します。セットアップの流れは、以下の通りです。
   - 言語を選択します。
   - ADAPTiQ® デジタル自動音場補正システムによる、室内の音場補正を行います。
   - コンソールに AV 機器を接続します。
   - Bose® リモコンで接続機器を操作できるように設定します。

キット 4 に含まれているその他の付属品

キット 4 に含まれている付属品の一部は、LIFESTYLE® 235 システムの初期セットアップでは使用しません。これらの付属品の使用方法、あるいは他の機器を後ほど追加する方法については、操作ガイドの「セットアップモードの使用」をご参照ください。

ゴム足の取り付け方法

アクースティマスモジュールを床に直接置く場合は、安定性の向上と床の保護のため、アクースティマスモジュールの下に付属のゴム足を取り付けることをおすすめします。

ガラス面やワックスのかかった木材の床に設置している場合、振動によってスピーカーの位置がずれることがあります。スピーカーをそのような面に設置する場合は、付属のゴム足を取り付けることをおすすめします。

製品のゴム足について

- ゴム足は素材の性質から、設置面の塗料によっては、移行または汚染を示す可能性があります。事前にご確認のうえご使用ください。
- 付属のゴム足は高摩擦性を有しているため、塗装面との接触面に密着しやすい性質を持っています。接触面の一部を剥がしてしまう可能性も有りますので、事前にご確認のうえご使用ください。

セットアップ時のトラブル

機器がリモコンに反応しない場合や接続に問題がある場合など、セットアップ中にトラブルが発生したときは、いつでも Unify® メニューに戻って、システム設定を修正または一部変更することができます。詳しくは、操作ガイドの「セットアップモードの使用」をご参照ください。

トラブルが発生した場合の解決方法については、操作ガイドの「故障かな？と思ったら」をご参照ください。

お問い合わせ先

トラブル解決のための詳細情報については、ボーズ株式会社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。お問い合わせ先は、操作ガイドをご覧ください。